

久米野区にコミュニティ活動備品を整備



宝くじの社会貢献広報事業である一般財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」を活用し、久米野区が備品（血圧計、エアコン、ホワイトボード、など）を整備しました。

今回整備した備品は、地区公民館の拠点機能の充実やコミュニティ活動の活性化に向け活用されます。

久米野区の人からは、「備品が整備され、充実した公民館活動ができます」と話されました。

なお、この事業は宝くじ社会貢献広報事業の一環として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。



健康体操の様子

問い合わせ先 本庁 まちづくり推進課 地域振興係 ☎0968・86・5721

協力隊活動記 ~VOL.7~

田舎暮らし体験を企画しました

あけましておめでとうございます。田仲です。

協力隊の活動に関し、昨年は地域の担い手づくりの一環として、都市部から田舎への移住希望者をターゲットにした1泊2日のイベントを企画しました。イベントチラシの設置には、大学、道の駅、新玉名駅、県の出先機関などにご協力いただきました。また、田舎暮らし体験の専門サイトやSNSを活用して募集しましたが、応募者は残念ながら0人で実施ができず、企画を実行する難しさを痛感しました。

しかし、イベントを企画するなかで、地域のみなさんやまちづくり団体、企業からさまざまな形で協力いただき、和水平の魅力を発掘し、イベントとして体現させていく楽しさがありました。和水平には、四季折々の野菜と果物が収穫でき、集落ごとにお祭りと、さらには温泉もあります。人を呼び寄せる材料となるものがゼロというわけではありません。

今後も農業体験と地域のイベントを組み合わせた和水平暮らし体験ツアーを企画していけたらと思います。まずは春のタケノコ。猪に荒らされないよう竹林整備に力を入れる日々が続きます。

最後に、私は4月までが協力隊の任期です。以後は新規就農してこの町に定住しますので、これからもよろしくお願いいたします。

協力隊として活動していくなかで、和水平の魅力をどのように外部にむけて発信していくかが課題だと感じています。

そのため、情報発信のツールの一つとして、和水平の素朴な魅力を紹介していく「ソボク動画」を仲間と始めました。ぜひ1度見てください。

ソボク動画 和水平 検索



問い合わせ先 本庁 まちづくり推進課 地域振興係 ☎0968・86・5721

我が町を担う企業

～和水平企業等懇話会企業紹介①～

和水平企業等懇話会は、町と町内企業等が連携し、企業の繁栄と町の振興を目指すことを目的として設置しており、現在、企業24社が加入しています。主に総会（事業計画の審議、企業支援策等の紹介、情報交換）、研修事業（企業訪問等）、エコキャップ運動（ペットボトルキャップの回収）などの活動を行っています。今月号から、我が町を担う企業等懇話会会員企業の紹介を行います（紹介は隔月ごとの予定）。

『地球にやさしく、おいしさひとすじ健康に奉仕する』

株式会社 丸美屋

（本社所在地：和水平内田）

代表取締役社長 東 健



私たち(株)丸美屋は『地球にやさしく、おいしさひとすじ健康に奉仕する』を経営理念に掲げ、お城納豆・お城とうふを皆様にご愛顧いただき、お蔭様で創業から62年を迎えることができました。

現在は、和水平に本社と豆腐工場、南関町に納豆工場を構え、九州一円、そして関東の量販店へも商品を販売しています。

また、海外への商品輸出や、2002年には中国・大連市に納豆工場を設立し、現地で納豆の製造販売を始めるなどグローバル企業化へも挑戦しています。

工場は、歴史の中で培った技術を結集し、最新鋭の生産設備を整え、可能な限りオートメーション化しております。工場の動力燃料を重油からLNG（液化天然ガス）に切り替え、CO₂の削減に取り組むなど、環境にも配慮して製造を行っています。

どんなに時代は変わっても皆様の食卓に安全・安心でおいしい商品をお届けできるよう、たゆまぬ努力と研究を重ねて参ります。



＊丸美屋はブライト企業です＊

「ブライト企業」とは、従業員の労働環境や処遇向上に優れた取り組みを行う企業に対して熊本県が独自に認定する制度です。私たちは若者が希望を持って働き甲斐のある企業創りに取り組んでいます。

＊食育活動への取り組み＊

私たちは、工場見学や大豆収穫体験、とうふ作り体験を通して、子供達に「食育」を推進しています。



問い合わせ先 本庁 まちづくり推進課 企業誘致係 ☎0968・86・5721